

# 進路通信



松原市立松原中学校  
令和6年5月13日  
第4号

## テスト勉強は何のために？

木曜・金曜には3年生ではじめての定期テストがあります。「目の前のテスト」のためだけでなく、「その先進路選択」も見すえて復習や提出課題に取り組み、着実に力を



つけていきましょう。「覚える→忘れる→覚える→忘れる→覚え直す!」「解く→間違えたので答えを確認→もう1回解いてみる→また間違えところの答えを確認→解き直す!」…のようにくり返すことで「学力」は定着していくものだと言われます。すぐに結果が出なくてももっと先の未来のために、あきらめず取り組んでいきましょう。



## ～ 進路選択に関する質問にお答えします② ～



- Q⑧ 進路希望は何月までに決めていけばよいのか
- Q⑨ 何月で希望変更できないか

進路希望(受験校)の決定時期は以下の通りです。

- ★「専願か併願か」と「私立受験校」……12月の進路懇談
- ★「公立特別選抜受験校」……1月の進路懇談
- ★「公立一般選抜受験校」……2月の進路懇談

懇談後にご家庭でウェブ出願の登録を行い、学校では出願書類の作成をはじめるので、その後の希望変更は難しいです。

また、公立高校出願時には自己申告書を提出します。志望校のアドミッションポリシーに合わせて書く必要があるため、1月にはある程度志望校をしばった上で自己申告書を書き始めたほうがよいでしょう(下書きは2学期末からはじめる予定です)。

進路決定までの1年間の流れは、進路通信1号やQ①で紹介した「進路決定のために」にあるので参考にしてください。



Q⑩ 塾に行かず、正しい偏差値を知るためにはどうすればいいのでしょうか

「中学校、高校では進路選択や進路決定の資料として、中学校の評定と実力テストを見る(偏差値を用いない)」、また「ひと学年では人数が少ないため、偏差値として正確なデータとならない」という理由のため、学校で偏差値を出すことはありません。偏差値がなくても進路については中学校の評定と実力テストを資料として、二者懇談・三者懇談・高校の個別相談会等でもしっかり相談ができるので安心してください。

偏差値を知りたい場合は五ツ木の模擬テスト会などの外部テストを活用してみましょう。下足室に案内ポスターが掲示してあります。



Q⑪ 公立高校に面接が必要なところはあるのか

2025年(令和7)年度入試の要項はまだ発表されていませんが、昨年度に公立高校で面接が必要だったのは、以下の課程・学校です。

課程	学校
総合学科(エンパワメントスクール)	長吉など
多様な教育実践校	西成など
多部制単位制(クリエイティブスクール) I・II部	大阪わかば
昼夜間単位制	中央
通信制	桃谷
海外から帰国した生徒の入学者選抜	住吉・長野・水都国際など
知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜	松原など

ちなみに↑のような昨年度の入試要項も「進路決定のために」に載っています。あの本は資料としてなかなかお役立ちなのです。わからないことがある時はまずめくってみましょう!

